



福岡日英協会主催

## イギリス美術セミナー

『ラファエル前派の軌跡—ターナー、ラスキンから

ロセッティ、バーン=ジョーンズ、モリスまで』

*English Art Seminar*

*"An Art Exhibition of Parabola of Pre-Raphaelitism"*

初夏の候、皆さまますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素より当協会の活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、6月20日(木)から9月8日(日)まで久留米市美術館において「ラファエル前派の軌跡」展が開催されます。

この展覧会では、19世紀当時、風景画を刷新したターナーや、旧来のアカデミズムからはずれた若い芸術家たちを擁護し、さらに、世界規模で広がるアーツ&クラフツ運動の芽生えを促した、イギリスの美術評論家ジョン・ラスキン(1819-1900)を軸に、ロセッティ、ミレイ、バーン=ジョーンズ、ウィリアム・モリスらの絵画や貴重な書籍、家具、ステンドグラス、タペストリーなど約150点の展示により、「ラファエル前派」の誕生から共同作業、交友、その展開へと至る流れをたどります。

今回開催するイギリス美術セミナーでは、九州で久々の開催となるラファエル前派の展覧会の準備を精力的に進められた久留米市美術館の佐々木奈美子学芸員にお話しいただきます。

福岡でイギリスの絵画に触れる機会はそれほど多くありませんので今回の展覧会はまたとない機会です。お友達など皆さまお誘い合わせの上、是非ご参加ください。また、本セミナーの後に久留米市美術館に足をお運びいただきイギリスの絵画や工芸の数々をご堪能いただければと思います。

- ◇ 日時 : 2019年6月26日(水) 18:30~20:30
- ◇ 会場 : NCBリサーチ&コンサルティング 会議室  
福岡市博多区下川端町2-1 TEL:092-282-2662  
博多座・西銀ビル13F
- ◇ 会費 : 会員 500円 / 非会員 1,500円  
(含、久留米市美術館入場券1枚) (当日会場にてお支払い)
- ◇ 定員 : 30名 (先着順)
- ◇ お申込み方法 : 出席者の氏名、電話番号(当日連絡可能なもの)を二枚目に記入の上FAX、または電話・Eメールにてお願いします。
- ◇ 講師 : 佐々木奈美子 久留米市美術館 学芸員

お問い合わせ先: 福岡日英協会 事務局 The Fukuoka-Japan British Society

電話: 092-476-2155 / FAX: 092-476-2634

Email: fjbs.event@castle.ocn.ne.jp (担当: 河部・汐田)



D・G・ロセッティ  
《魔性のヴィーナス》  
©Russell-Cotes Art  
Gallery & Museum